

第3次八幡平市総合計画

HACHIMANTAI CITY

NEXT 10

2026 >>>>> 2035

八幡平市の次の10年を描く

第3次八幡平市総合計画

HACHIMANTAI CITY

NEXT 10

2026 >>>>> 2035

八幡平市の次の10年を描く

あいさつ

市制20周年を越えて、 新たな10年へ



八幡平市長
佐々木 孝弘

平成17年9月1日に合併し誕生した八幡平市は、昨年、市制施行20周年という節目を迎えました。各種周年事業を通し、多くの皆様と20年の節目を祝うとともに、これからの八幡平市をさらに前進させていくという思いを共有した一年となりました。

そのような中、平成28年度から10年間の第2次八幡平市総合計画の期間が令和7年度をもって終了することから、今般、第3次八幡平市総合計画として、10年後の八幡平市の目指すべき姿を示す基本構想を令和7年8月に、令和12年度までの5年間の具体的な施策の方向性などを示す前期基本計画を令和8年2月に策定しました。

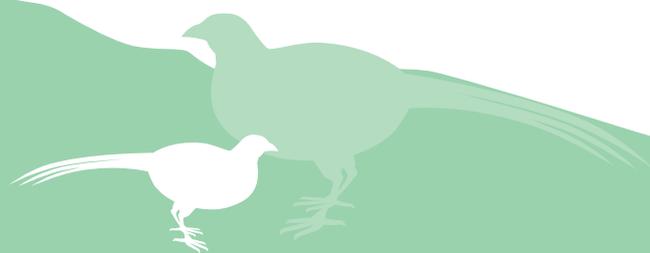
本計画の策定にあたり、まちづくりアンケートなどの実施やテーマトークの開催にご協力いただきました市民の皆様をはじめ、策定にご尽力くださった総合計画審議会委員の皆様並びに貴重なご意見、ご提言をいただきました方々に心からお礼申し上げます。

これまで20年間、八幡平市の将来像を「農（みのり）と輝（ひかり）の大地」とし、まちづくりを推進してきました。この間、さまざまな課題に直面しながらも、子育て支援、医療提供体制整備、賑わい創出、地熱などの豊富な資源の活用など、多くの施策の充実に努めてまいりました。

本計画では、「農と輝の大地」を八幡平市のキャッチフレーズとして位置付け、新たな将来像として、「次世代に希望をつなぐ八幡平市」を掲げました。

本計画を礎として、人口減少が進む中、その対策を強化していくとともに、今ここにいる市民の皆様の幸せにも重点を置き、人口規模が縮小する中でも「市民が幸せを感じ、次世代に希望をつなげていく」ということを念頭に、これから10年の市勢発展を目指してまいりますので、市民の皆様をはじめ、関係各位の一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

令和8年3月



次の
NEXT 10
10年を描く

住み続けたい 移り住んでみたい まちを目指す

つながり、
磨かれ

拓いた魅力



圧倒的な自然と
充実した観光資源



- 日本一長い雪の回廊
- 焼走り熔岩流 ● 八幡平ドラゴンアイ
- 為内の一本桜 ● 不動の滝 他にも多数

多彩なスポーツ環境

● 県内唯一のスキージャンプ場

- 4カ所のスキー場 ● ラグビー場 ● 射撃場
- 相撲場 ● 屋内運動場(全面人工芝) 他にも多数



特色ある特産品

● 生産量日本一の安代りんどう

- ホウレンソウ ● 八幡平マッシュルーム
- 八幡平牛 ● コマクサ杜仲茶ポーク
- 八幡平サーモン ● 地酒「わしの尾」
- 安比塗 ● 地熱染め 他にも多数



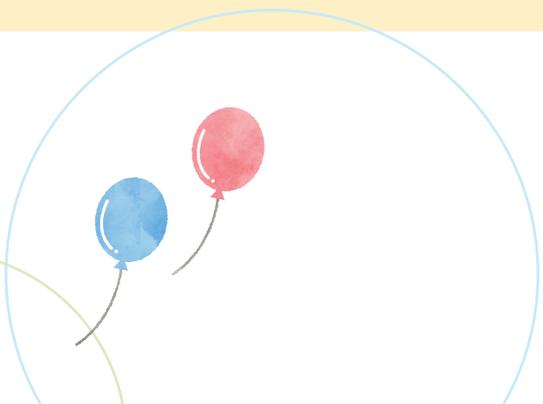
自然エネルギーの活用

● 地熱発電・水力発電

- 日本初の商用地熱発電所「松川地熱発電所」を含む3つの地熱発電所
- 地熱発電による電力を核として設立された日本初の地域新電力会社「はちまんたいジオパワー」



未来を思い、 未来を話そう



市制施行20周年記念 子ども議会

「どんなまちになってほしい？」

自分たちの住むまちが「こうだったらいいな」「こんな風になりたい」という、未来の八幡平市に向けたメッセージを20人の小学生に書いてもらいました。20人は、令和7年11月15日開催の「子ども議会」で、普段感じていることを質問したり、考えたことを提案したり、自分たちの意見を発表しました。





目次

Contents

第3次八幡平市総合計画 **基本構想**

序論

1 計画策定の趣旨	11
2 計画の構成と期間	11
3 市を取り巻く環境	12
4 市の概況	14

基本構想

1 将来像	19
2 基本目標	19
3 基本目標を達成するための施策	20
4 基本指標	26
5 土地利用の方針	28

第3次八幡平市総合計画 **前期基本計画**

第1編 総論	33
---------------	----

第2編 施策別計画	38
------------------	----

資料編	84
-----	----